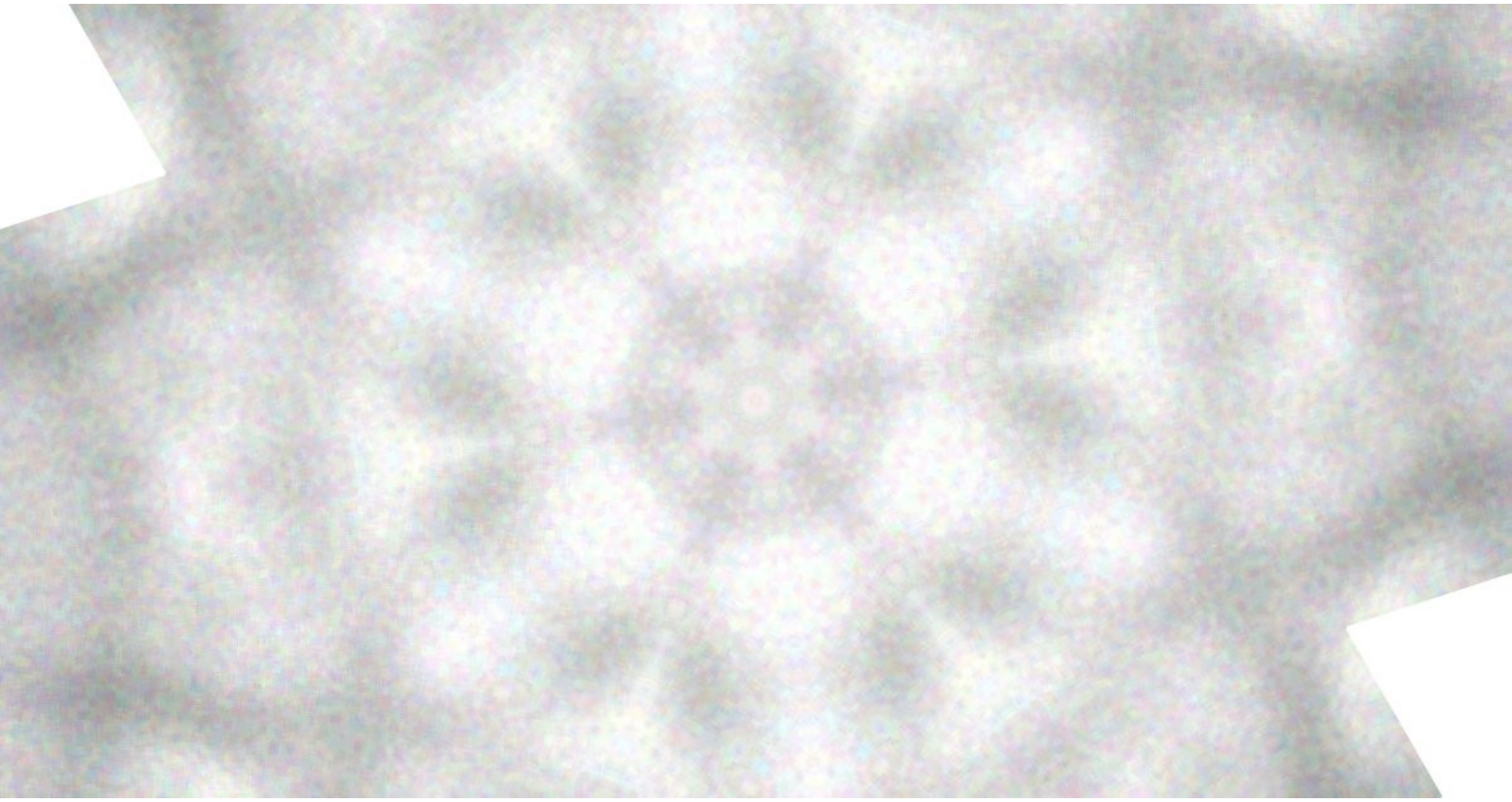

えぇ～
ギシ
ギッ
じゃあ本当にもう無いわけ～？
い～じゃん別に一回も二回も
だ…っ駄目ですっ
グッ
今日のことは…
ドキッ
ドキッ
ガチャ…
これからも普通の友達でいましょう
ギ…
クイッ
こ…これっきりって決めたから…
だからやったんです…
ドクッ
…はいはい…

ナオト&
友幸
3話

あの日の出来事…

じゃ バイバーイ

ただのパパ友〜

ギ…

それは友幸さんを見送るのと同じくらい簡単には…

ドックン

ドックン…

オレの中から出ていかなかった

あんなに強烈に誰かに惹かれたこと…

ブルッ

バタン…

ドクッ

ドクッ

まるで全身の細胞が友幸さんを感じるために生まれ変わったような体験だった

ドックン

友幸さんとセックスしたことは後悔してない

ドックン

でもこの感覚は早く忘れないと…

自分が本当に変わってしまう…

ドックン

そして二ヶ月経った…

わ…

デカ…っ

え？

フィーン

フィーン

あ…

ドキ…

あぁ田中さんのご主人…

友幸さん

わ～すっごい！大きい魚～

子供たちと海釣り～ナオトさんも今度やろ～ぜ～！

友幸さんって活動的な人だよね～

パパ友できてよかったね

BBQさそって良かった

友幸さんは"フツー"の友達として日常にいる…

はは…

ナオ君友達少ないから貴重な友達とたまには遊びに行ってもいいんだよ

誘われたらエンリョしないでね

…

う…

妻はオレを疑うことはないのだろうか

遊ばなすぎてちょっと心配してるんだから！

フィーン

コト…

この二ヶ月の間に…

妻とのセックスレスを解消しようとしてみた

だいぶ間が空いたからぎこちなかったけど…

ぎし

ぐっ

モグ

モグ

「すぐムラムラするもん…」

「ほら今も…」

ビキン

友幸さんならそんな事思う間に何回も抱いてるだろうと思うと…

興奮できた…

ビキン

あのさ…

真奈も寝てるし…

ドッ

ドッ

ぐっ…

あとは元の自分を思い出すだけ…

…する…？

…

ぱり…

ぱりっ

ん…！…

…ちょっと…

そういう気分じゃないかな…

モグ

モグ

へな…

ごめんね…

い…いいんだ…

ふぅ
ガッ
あれ意外と凹んだな…
オレだってずっと誘ってなかったくせに―
ゴロッ
断られると自信なくすもんだな…
ゴッ
ゴッ
ゴロ。
あ
ああもう…
ギシ…

Credit Card
あれは…
ん…？

3日後…
ゴォォ
にこにこマート
月24日 南海
新鮮なスイーツあります
ナオトさ～ん
ドキ
やっほ～ 元気？
さっ
連絡ありがとね！
ドキッ
ドキッ

俺のクレカ落ちてたってマジ？

そうです…ほら…

さ…

うわっごめんね～！助かった！

ハハハ

Credit Card

最近どこでもスマホで電子マネーだからさ

クレカの存在忘れてた

スッ

…つーかさ

ドキ

…あの日ゴム出した時に財布から落ちちゃったのかな…

すっげぇ気持ちよかった…

ぐ…

ドキッ

…ね…？

ドキッ

ナオトとのセックス…

ドキッ

ドキッ

ドキッ

てかわざわざコンビニで待ち合わせとか

ナオトさんち取りに行ったのに〜

ポン ポン

すっ

ぽんっ

い、いや…

相変わらず友幸さんは誘惑的で…

堂々としててー

仕事帰りにちょうど良かったんで…

チラ…

あっすみませーんこの箱って品出しこれから？

先もらってもいいですか？

そ？

まっいーやお礼に飲み物でも買ってくるね

ニヤ

はーい今出しますねー

その様子はオレを情けない気持ちにさせた…

オレが友幸さんだったら…妻は応じてるんじゃないか？

ありがとう！子供がこれすごい探してー女神っすーお姉ーさん

またいつでもどうぞー

…って何考えてるんだオレは…

ぐっ

でもチンポがデカいとそれが自信になって…
ありがとうございました
ふーん…
いや、また変なこと考えてるぞ…やめやめ！
どーしたナオトさん
浮かない顔して
家に帰りたくなさそうな感じじゃん
ギク
な…っそんな事
気にすんなって！
結婚生活って色々あるからな！
レスが続いたり
欲求不満で男とハメたり…
ハハハ
スポ
ぴくっ
やっほ～
Gleen Te
な、ちょ、ちょっと…！友幸さん…！声が…
久々だしちょっと話そうよ
周り気になるなら俺の車で
へへへ
ここにこマート
どき
え…
い…いやそれは…
二人きりになるのは…まだ…
ドキ
ピポン
もうじき夕飯だし帰らないと…
ドキ

あ～なんかケーカイしてね？
こんなコンビニの駐車場で何もできねーってば
ははは
ざわ…
にこにこマート
ん…

それに俺もすぐ夕飯だし
あと15分くらいしか余裕ないなー
スッ
時間守らねーとうちのヨメ怖ぇ～んだ
俺こんなんだから女と遊んでねーか目を光らせてて さ～
タイマーセットしとこ
トッ
トッ

にこにこマ
まぁ…それなら平気か…
ヴィーン
ヨメ自身は俺とヤるの嫌がるのにな―
それは…
友幸さんがパワフルすぎるからじゃないですか？色々と…

ガチャ
だけど友幸さんってすごいです
断られても全然誘いまくるんでしょ…どうしたらそんなに…
ギシ
ギシッ

ゴキュ
ゴキュ
クピ
クピ
なんだよ今どんだけ玉砕してんの？
い、いや…一ヶ月前に一回ですけど…
それからは勃ちが微妙になって誘えなくて…

…一回断られただけで萎えちゃったんだ…

ふっ…

…カワイイねナオトさん…

む…

あ…別にバカにしてないよ たださそんなナオトさんがレス解消しようとしてるなんて…

コト

するっ

もしかしてそれって俺のせい…？

え…

ドキ

ギシ

ドキン

ぷ

なのに断られて萎えてでもどうにかしたいって思うようになったのはさ…

だって言ってたじゃん

レスでもそんな辛くないって

さわ…

ド

キ

俺とのこととっとと忘れようとしてるだろ

自分が変わっちゃうのが怖いから…

さみしーじゃん

あんなに楽しかったのに

え…と…とも…っ

な、「なにもできない」って…

できるよ？どこででも何分でも

結婚してんだからそうじゃないと遊べないでしょ

ナオトさんにもそーゆー遊び方教えてあげるからさ…

「あれきり」とかビビんないで楽しもーよ

な…っ

あ…！

そういうのやめて下さい…

ほっ、本当に…！

この二ヶ月…抑えてきた苦労が…

え〜まじ？
そろそろ我慢できなくなった頃かと思ったのにな〜
じゃーさパパ友としてレス解消のアドバイスな
それなら「そういうの」じゃないだろ？
ギレッ
一回拒否られたくらいでチンポ縮ませやがって
ガレッ
いっ…！
勃起したら最後中出しするまでおさまんねぇって気迫で迫るんだよ
あ？
そ、そんな単純な話じゃ…！
シュルル
単純だろ
ナオトが勝手に複雑にしてるだけで
「妊娠するまで羽交い締めにされて犯されまくちゃう〜っ」て諦めさせてヤるんだよ
ビクッ
グッ
あ
ビクン
ムギュ
ムギュウ
それがこの萎えチンポでできんの〜？ねぇ？
ギシッ
あ…
本当は原始的なもんじゃん
セックスって
ズルウ
びくっ

ギシッ…
ハァ
ハァ
や…
やばい…
友幸さんの
ペースに
巻き込まれる…
おー
おー
ナオトのチンポ
こんなに
ビビっちゃって
かわいそうにな
ギッ
ギッ
はぁっ
はぁ
フニュ
フニュ
自分が
オスだって
こと忘れ
ちゃった？
友幸…
さん…

ほら見ろよ
ビク
前会った時と全然違うじゃん…
フフッ
ビキッ
あっ…
ドクン…
ボロ…
ふにゃう
う…っ
ドクン…
全然勃起してない…
こんなへなへなになっちゃって
いや…勃起してなくていいんだけど…いいんだけど―…

おら…っ
この情けねー
萎えチン
握れよ
パパ友として
ヨメさんハメられる
チンポに鍛え直して
あげるからさ…
ほーら
シコシコ
して
はあ
はあ
ぴく
ぴく
ぴく
ビッ
ビッ
あ…
うっ
ギュッ
ゲイッ
自信満々の
友幸さんの
前で…
元気のない
チンポをさらけ出す
のはすごく
情けない気持ちに
なった…

俺をビビらせるくらいに勃起してみろよ

こんなヘナヘナのチンポで迫られる奥さんが可哀想でしょ

ドックン…

ピク

ピクッ

はぁ

ドックン…

プル

どーなってんだよこんなしょぼくれてさ〜

ビクッ

しゅっ

しゅっ

しゅっ

フニュ

フニュ

はぁ

プル

う…勃ってないことが恥ずかしい…

奥さんもさぁ拒んだんじゃなくて気を遣ったんじゃない…？

「こんなフニャチンじゃ途中で萎えちゃって恥かくだろうからヤラせないでおこう」

ってさぁ…

ピクッ

…っ！

ドクンッ…

お…っ
オレだって…
ちゃんと勃ちますよ…！
ぐっ…
ハァ
ハァ
ドッ
ドッ
そうかあ？
ははっ ウソじゃん こんなんじゃ オナニーも できてないでしょ
シコ
シコ
シコ
ギュッ
…っ

友幸さんより
ずっと
小さいチンポ

おら…

こんなんで
出せんの？
精子

見られながら
コケにされて

…でもそれが―

自分の
気持ちいいとこも
分かんなくなって
んじゃないの～？

中学の
保健体育から
やり直そっか？

ん～？

んっ

はぁっ

あっ…

はぁ

はぁ

だんだん
妙な気持ちよさに
なって…

これじゃあ
俺の子供の
おちんちん
みたいだもん

まだ白い
おしっこ
出ないやっ（笑）

くっ…

くぅ…っ

ん…っ

こみ上げてくる快感を止められなくなっていた――…
ドックン
う
ブル
ブル
ブル
うう
フッ
ビク…
フー…
……ナオトさん
ドックン
いいじゃん…
やっと雄のシンボルって雰囲気出てきた
フー…
フッ
んっ
ビクッ
ビク
シュッ
シュッ
シュッ
んん…
ギシ
ビン…
ビク
ムク…
ピク
ピク…
ジクジクジク
俺も興奮してきた…
ギシ
ビン…
もうズボンきついし
ズズッ
モワッ
出すわ…
ボロンッ

あー
気持ちいい…
やっぱ
ガチガチに勃起した
チンポ見せあいながら
扱くのってエロいよな…
あ〜…
すげぇ…
…っ
ふぅ…っ
と…
友幸さんの
チンポ…
うっ
やっぱ…
すごい…
デカい…っ
ああ…
すごい硬い…
ぶっかけあお
チンポに…
男の仲間汁
出し合おうぜ
ああ…
はあ
はぁ
きもちいい…
あぁイク…っ
出る…っ

…うう…っ
ドクンッ
アァ…はっ…
ビクン
ふっ…
ん…っ…
ビクッ
うう…っ…
ブルッ
ブル…
ビクッ
ビクッ
ビュッ
ビュルルルーッ
ビュル
ドクッ
…っ…
ビクッ
びゅるるる…っ
あ…っ
ビクッ…
びゅっ
はぁ…う…
びゅる
ビクンッ…
ビクンッ…

…っはぁっ
どくん…
やっぱ…
すごい…
はっ
はぁっ
ブル
ブル
ブル
ブル
ふっ
ふーっ
ふー…
ふー…
ガク
ガク
ガク
あぁ…
どくん…
はぁっ…
友幸さんのチンポ見て扱くと…
めちゃめちゃきもちいい…
どくん…

車内に充満する
オレと友幸さんの
匂い…

どくん…

はあ…

はあ…

はあ…

その一瞬…
友幸さん
以外のことを
忘れて…

どくん…

はあ…

ジン

ジン

ジン

オレは後頭部が
痺れるような
多幸感に
貫かれていた…

はあ…

どくん…

はあ…

…でも…

どくん…

すぐに
そのあとを
追って―…

罪悪感…
どっくん…
こんな所で…
ざわ…
ハァ
ハァ
ー
しかも…
どっくん…
あ…あれきりって決めたのに…
これ以上ここには―
ギシッ
お、オレ…
グ
レ
ド
キ
ドキッ
…ナオトさん…
ごめんねさっきの
ドキッ
強引に…
ドキッ
ー…
ー…
そんで好き放題言っちゃって…

色々言ったけど…
実際は拒む奴に迫るのってだせーよな
ギシ…
ア
ア
だからあの日からもう相手しねーって思ってたのに
ドキッ
ドキッ
…なのに久々にナオトさんの顔見たらなっちゃって…
ギシ…
ア…
ア…
「イヤがられても抱きしめたい」って…
耐えられなくなっちゃった…
でも意地悪だったろ？
グ…
だからさ…
お詫びに俺のこと
ボソッ
ハメていいよ…

ドクンッ
…っ!?
ビクッ
え…
ドッ
ドッ
リハビリ
リハビリ
モゾ
モゾ
ナオトさん
しばらく
ヨメに
突っ込んで
ないから
ヤる感覚
忘れてんだよ
俺で
思い出したら?
ずる…
たら…
ま…
待って
何…
ギッ
だ、ダメです
どっ…
どっちで
だって
に、二度目は
ないって
それに俺も
そうだし
フー…
フー…
ギシ
ナオトさんと
遊んだらさ
くちゅ…
また男も
いいなって
思って
でもナオトさん
相手してくれねー
っつーから
くちゅ
くちゅ
ギッシ
あのさぁ
回数で言うなら
こんなノーカン
だって…
練習だろ?

こっちの練習して他の相手見つけやすくしとこうかなって

まぁ―

…

ナオトさんが付き合ってくれなきゃ…

フー…

練習も他の奴とするけど…

ちゅく ちゅく

くちゅ くちゅ ちゅく

ドキッ

ドキッ ドキッ

ブルッ…

…それは独占欲なんだろうか…

ぐ…

ん…ッ

友幸さんがさっき見せた笑顔…

ドッ

ギシッ…

はぁっ

他の奴にも向けながらこれをするのかと思ったら…

くちゅ…

はっ

スッ

ぺろっ

あっ…

それくらいなら…

オレが
ハメたい…

ギシ…

早く…
ナオト

ドクン

挿れたい…

バ…バカ…
何考えて
るん―

ドクン

グイッ

ブル

ブル

ドッ

はぁっ

ドッ

ふっ

と…
友幸さん…

グイッ

どっくん
どっくん

ピトッ

ブル

ブル

ドクン

ハッ

フー…

ハッ

フー…

俺だって
選べるなら
ナオトに
ヤられたいんだよ…

はっ

ドッ

はっ

ドッ

フー…フ

ビクッ

ビクッ

ん…っ
ギシ
ぐぐ
引…っ
は…っ
ぐん
ずにゃ
ぬちゅう…っ
びくっ
グ…
ギリ
あ…っ
い…挿れちゃ…った…
あ…あっ
はっ
ブルッ
友幸…っさん…
ぐちゅっ
びくんっ
びくっ…
ぎゅう
きゅうっ
あ…あ…
ぐんっ
ぐんっ
や、やばい…
フーッ
フッ

っ…ついぬぷっ
あ…
あっ
ナマのまま…
ぬぷっ
ぐいっ
！
ぬる…
くちゅっ
ん…っ
んふっ
ビク
んっ
グッ
ギシ
ヌプ
ヌプッ
ぐちゅっ
ぶちゅ
ズプッ
ゾク
ゾク
んっ
ビク
んぐ
ギッ
はぁ
ギシ
ナオトの…
ナマチンポ
気持ちいいよ…
ハァ
ん…っ
ハァ
そのまま
出して
いいから…
ズッ
離さないで…っ
もっと突いて…っ
ズッ
ズプッ
お…
俺の中…っ

あ…あぁ…
ナオト…
ドクンッ
ハァ
ハァ
友幸さん…
んっ
ぬぽ
くちゅ
ぬぽっ
まずい…
まずい…
もう無理だ…
んッ
ゾク
ゾク
ギシ
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
止められない…っ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ギッ
ギッ
ギッ
ギッ
あ…ぁっ きもちいい…っ
ナオト…もっと…
友幸さん…っ
す…すごい…
ズッ
ズッ
ズッ
ズッ
あ…あっ
こ…腰が止まらない…っ
とも…っ ゆき…さんっ…
あぁ…ナオト…すげぇ…

お…
オレ…
何をやってるんだ…
嘘だろ…
さっきまでコンビニで世間話してたのに
何を見てるんだ…
あ
あぁっ
はっ
この光景は…
そ…そんな顔…
あぁ…ナオト…
ヤバいっ…
いっ
イくぅ…
友幸さん…っ
あ…あオレも…
出る…
いいよ…ナオト…っナマで出して…
あ…ぁ俺の中ナオトの精子出して…ッん…ッ！

あ…っ
と…っ高木さ…っ
ドクンッ
ん…っ
ビク
ドクッ
んんっ…
どくんっ
ビュルルッ
ビュッ
ブル
ビュル
ビクッ
お…っ
ドクッ
ブル
ビュッ…
ビクンッ
びゅるっ
どぷ
どくっ
んっ…
ブルッ
ふー…っ
ふ…っ
ふーっ…
ビクンッ
ビクッ

…はぁっ
あ…っ
ドクッ。
ドクッ。
びくっ
ぬるんっ
どぷっ
う…っ
はぁ
びくっ
ふーッ
ふーッ
は…っ
はぁっ…
びくトッ
びくっ
ゴポッ
はぁ
ぷぽっ
ひくっ
ひく
とぽ。
はぁ
はは…
ドッ
ブル
ドッ
ブル
はっ…
はっ…
…ナオトさんに中出しキメられちゃった…
はっ

ピピピッ
ハァ
ハァ
あ
15分経ったちょうどいい――…
ピピピッ
ぐっ
ん
おナオトさんちょっと
ギレっ
掃除させてよ――
…駄目…ですよ…
ハァ…
ハァ…
オレ…友幸さんのこと…わ…忘れようとしてたのに…
ハーッ…
ハーッ…
どうしてこんなこと…っするんですか…
ハーッ…
二ヶ月…耐えたのに…っ
じゅっ…
15分って…っ
ぐ…
…
ブル
ブル
ぐ…
フル
フル
フル
きゅうう
…だって
ア――…
ア――…
…駄目…ですよ…っ
やめたくねーんだもん…